

図書館だより



NO.269 2020年10月号
(2020年10月1日発行)

はつかいち市民図書館

電話 (0829) 20-0333

廿日市市下平良 1-11-1

ホームページ <http://www.hiroshima-hatsukaichi-lib.jp/>

国立国会図書館デジタル化資料送信サービス が利用できるようになりました!

国立国会図書館でデジタル化した図書や雑誌のうち、絶版などで現在入手困難なものについて、はつかいち市民図書館の館内インターネット端末で閲覧・複写ができるサービスを開始しました。

サービスを利用するには、図書館利用カードが必要です。利用カードをご持参の上、カウンターに申し出てください。



絶版などで現在入手困難なものとは

- ・図 書 … 昭和43(1968)年までに国立国会図書館が受け入れた図書、震災・災害関係資料の一部
(約56万点)
- ・古典籍 … 明治期以降の貴重書や清代後期以降の漢籍など(約2万点)
- ・雑 誌 … 明治期以降に発行された雑誌で、刊行後5年以上経過し、商業出版されていないもの
(約1万タイトル/約79万点)
- ・その他 … 博士論文(約12万点)、脚本(約3千点)など



..... * 今月の展示 *

《中央展示》 『文学賞受賞作品』



数ある文学賞の中から、芥川賞、直木賞、本屋大賞、『このミステリーがすごい!』大賞、島清恋愛文学賞、翻訳ミステリー大賞、日本絵本賞(大賞)、講談社児童文学新人賞などの受賞作品を集めて展示しています。

読書の秋にぜひ手に取ってみてください。

《企画展示》

『考えよう、行動してみよう。 ～臓器移植～』

10月は臓器移植普及月間で「グリーンリボンキャンペーン」が繰り広げられます。これを機会に大切な人と話し合ってみませんか?

移植や体の事を扱った資料を集めて展示し、パンフレットを配布しています。

(協力: 公益財団法人ひろしまドナーバンク)



展示期間: 9月25日(金)~10月21日(水)

さくらの小部屋 第24回

みなさん、こんにちは！

はつかいち市民図書館広報担当の はつかいちさくら です。

今回は、はつかいち市民図書館に入った「図書除菌機」について紹介したいと思います。



《使い方》

- ① 除菌室の中に、本を半分くらい開いて固定バーの間に挟みます。(最大6冊まで)
- ② ドアを閉めて右上のスタートボタンを押せば、30秒で除菌が完了します。

本を貸出した後に除菌機を使うと、こんなことができます！

- ・ ページ間の清掃 … ページの間に挟まったホコリ・髪の毛を除去します。
- ・ 除菌 … 紫外線を照射して、ページの中まで除菌します。
- ・ 消臭&抗菌 … タバコ、ペットのにおいなどを取ります。

貸出カウンターに向かって右側にありますので、ぜひ使ってみてくださいね～！

新しく入った本(一般書)

図書館には1カ月に約500冊の新刊が入ります。その一部を紹介します。

- 『素材を活かした手製本の教室』スタジオタッククリエイティブ 022.8/7
『還暦からの底力』出口治明／著 講談社 S159.7/7
『朝廷の戦国時代』神田裕理／著 吉川弘文館 210.4/カ
『47 都道府県・名字百科』森岡浩／著 丸善出版 288.1/㊦
『長期政権のあと』佐藤優／著 山口二郎／著 祥伝社 S312.1/サ
『ウルトラ図解パーキンソン病』服部信孝／監修 法研 493.7/ウ
『ひろしま知らなかった!在宅医療・介護のこと』在宅サービス評価ガイド編集部／編著 南々社 498/ヒ
『3歳から始めるお料理レッスン』青空キッチン／著 海竜社 596/サ
『今日から「ときめきカメラ生活」』橋本哲／著 主婦の友社 746/ハ
『改革する思考』原晋／著 KADOKAWA 782.3/ハ
『レイラの最後の10分38秒』エリフ・シャファク／著 北田絵里子／訳 早川書房 933/シ
『推し、燃ゆ』宇佐見りん／著 河出書房新社 F/ウ





『自然災害から人々を守る活動』

3 風水害』

片田敏孝/監修 廣済堂あかつき 369/¥ 3

夏から秋にかけては、台風や豪雨が多く、風水害の起こりやすい時期です。広島市では2014年と2018年に大きな豪雨災害がありました。この本では、広島市役所、自主防災会、消防団、災害ボランティア、小学校が、日常からどのように人々を守る活動をしているのかを写真を交えてわかりやすく紹介しています。

風水害に備え、身を守るにはどうしたらよいのかを巻末の防災活動ワークシートを使って、家庭や学校で話し合ってみましょう。

その他、『明日の防災に活かす災害の歴史 1～5』（伊藤和明/監修 小峰書店 210/¥ 1～5）のシリーズがあります。過去の災害から学んでみませんか。

『ハクトウワシ』

前川貴行/写真・文 新日本出版社 E/¥

「白くかがやく頭と、とがった黄色いくちばし。アメリカ先住民族にとってハクトウワシは神の使い」。保護活動をしている女性のフィールドで、その鳥を何年も見続けて魅了された著者は、子育てする姿をさがして、ようやく北大西洋の島の断崖にたどり着いた。

翼を広げた瞬間や鋭いかぎ爪、獲物をつかみヒナの待つ巣へ戻る親鳥、鳥が食いちぎった魚を食べるヒナ。極北の厳寒の中、高さ数百メートルの崖の上で、およそ3か月間ハクトウワシと向き合い、抱卵から巣立ちまでを見届けた写真絵本。



はつかいち市民図書館 令和2年度「子どもと本の講座」

本の魅力が伝わる

紹介文の書き方講座

本講座は、子どもの読書推進に関わる方々のスキルアップのための連続講座です

実際に紹介文を書き、講師の添削や講評を受けることができます！

子どもと本が合うきっかけとなる紹介文。本講座では、何をどのように書くべきか、読み手に「伝わる」紹介文の書き方を学びます。

紹介文を書くときに「なかなか文章がまとまらない」と感じたり、「おすすめの本を紹介したいけど、どうやって書いたらいいかわからない」と悩んでいたりしませんか。

今まで書いたことがない方も、より伝わる紹介文を書きたい、とステップアップしたい方も、ぜひ一緒に学んでみましょう！

<第1回>

紹介文の書き方について

11月8日(日)
11時～12時30分

<第2回>

本の特徴をつかむ

11月15日(日)
11時～12時30分

<第3回>

紹介文の講評

11月29日(日)
11時～12時30分

場 所: 山崎本社みんなのあいプラザ（廿日市市総合健康福祉センター）2階 健康指導室
定 員: 15名 ※3回すべてに参加できる方を優先します
対 象: 学校司書、読書推進員・ボランティア、図書館職員など子どもの読書推進に関わる方
講 師: 小林 いづみ さん（安田女子大学非常勤講師）

申込方法: 令和2年 10月1日（木）～ はつかいち市民図書館カウンター、または電話で

①参加者の氏名、②電話番号、③活動内容・場所、④参加可能日をお伝えください

・新型コロナウイルスの感染拡大状況により、中止となる場合があります。
・発熱やせきなど、体調が悪い方は参加をご遠慮ください。
・受講時はマスクの着用をお願いします。

申込み・問い合わせ

はつかいち市民図書館 0829-20-0333



障がい者サービスについて



はつかいち市民図書館では、廿日市市に居住、通勤、通学する方で次の①～⑥に該当する方は、障がい者サービスを利用することができます。

- ① 身体障害者手帳 Ⅰ級、Ⅱ級
- ② 戦傷病者手帳 特別項症～第Ⅵ項症
- ③ 療育手帳④、A
- ④ 精神障害者保健福祉手帳 Ⅰ級、Ⅱ級
- ⑤ 病気療養者・高齢者・身体障害のため来館が困難な方、または、それらの介護者
- ⑥ 図書館長が適当と認めた者



サービスの内容

- ・録音図書（デージー図書、マルチメディアデージー、カセットブック、CDブック）の貸出
- ・デージー図書再生機（プレクストーク）の貸出
- ・朗読録音テープの作成
- ・郵送貸出 ※①～④に当てはまる方は送料無料、⑤～⑥に当てはまる方は送料利用者負担

など

利用手続き

図書館利用カードが必要です。

利用申し込みは、①～⑤の事由がわかるものを添えて、来館、文書、電話、ファクシミリ、電子メール等で手続きを行ってください。

なお、手続きを代理の方が行っても構いません。

10月の図書館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
				1	2 ◎	3
4	5	6	7	8	9	10 
11	12	13	14	15	16 ◎	17
18	19	20	21	22 休館	23	24 ☆
25	26	27	28	29	30	31

◎ ちいさいこのためのおはなし会

【対象】乳幼児

【時間】1回目 10時30分～
2回目 11時～

☆ おはなし会

【対象】幼児～小学校低学年

【時間】11時～



10月10日（土）は
パパがよむおはなし会です。

【対象】幼児～小学校低学年

【時間】1回目 11時～
2回目 11時30分～

※相談カウンターで整理券を配布しています。

配布時間が決まっていますので、ご注意ください。

※場所は図書館会議室です。